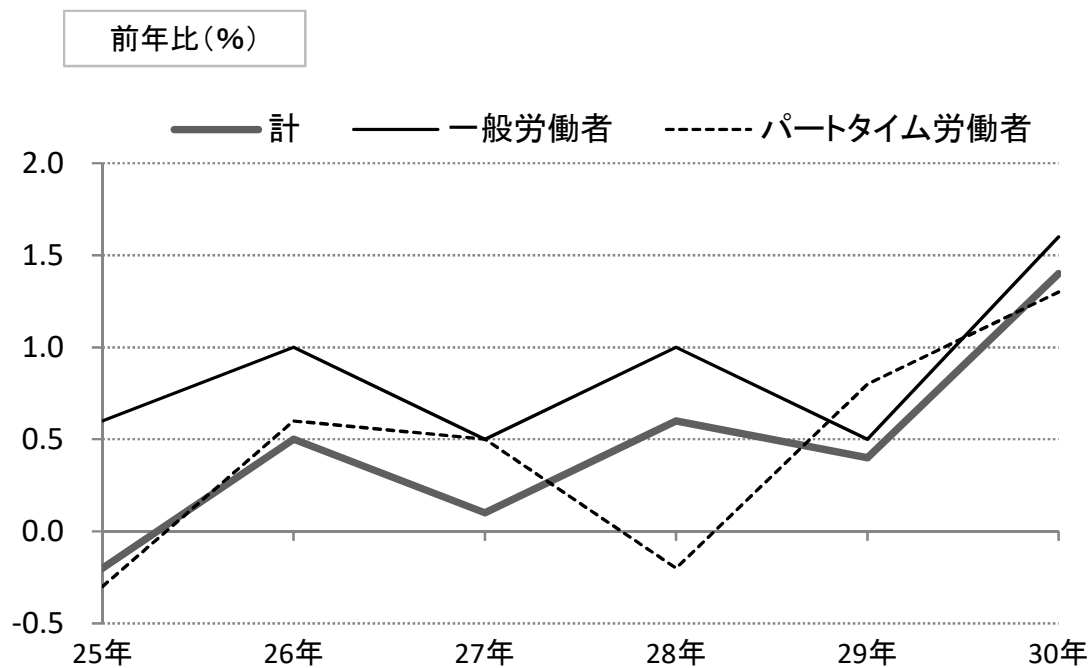
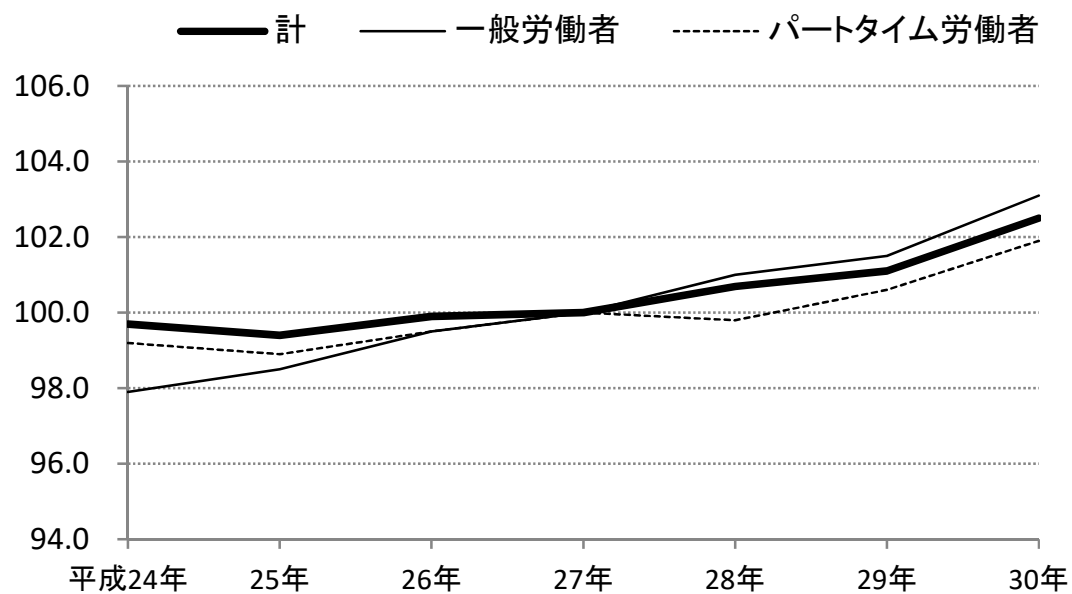


毎月勤労統計調査
平成 30 年分結果速報の解説

厚生労働省政策統括官付参事官付
雇用・賃金福祉統計室

※指数は平成27年＝100とした数値である。

○賃金
・現金給与総額指数



○賃金

・現金給与総額指数（調査産業計）

年	計		一般労働者		パートタイム労働者		(参考) パートタイム 労働者の時給
		前年比		前年比		前年比	前年比
		%		%		%	%
平成24年	99.7	—	97.9	—	99.2	—	—
25年	99.4	−0.2	98.5	0.6	98.9	−0.3	1.1
26年	99.9	0.5	99.5	1.0	99.5	0.6	1.4
27年	100.0	0.1	100.0	0.5	100.0	0.5	1.4
28年	100.7	0.6	101.0	1.0	99.8	−0.2	1.6
29年	101.1	0.4	101.5	0.5	100.6	0.8	2.3
30年	102.5	1.4	103.1	1.6	101.9	1.3	2.3

平成30年実数

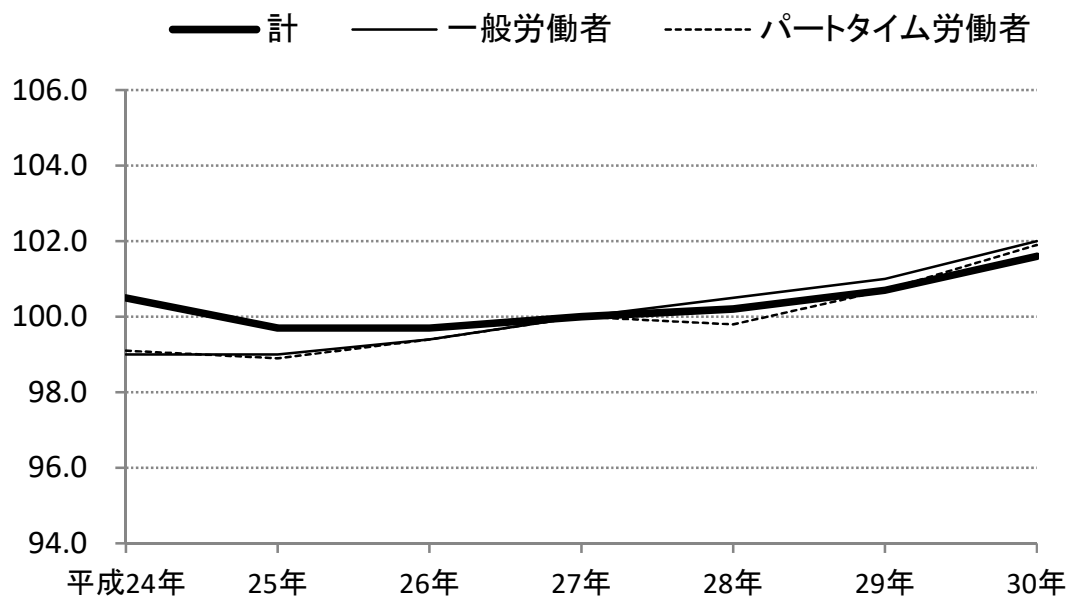
月間値： 323,669円

423,544円

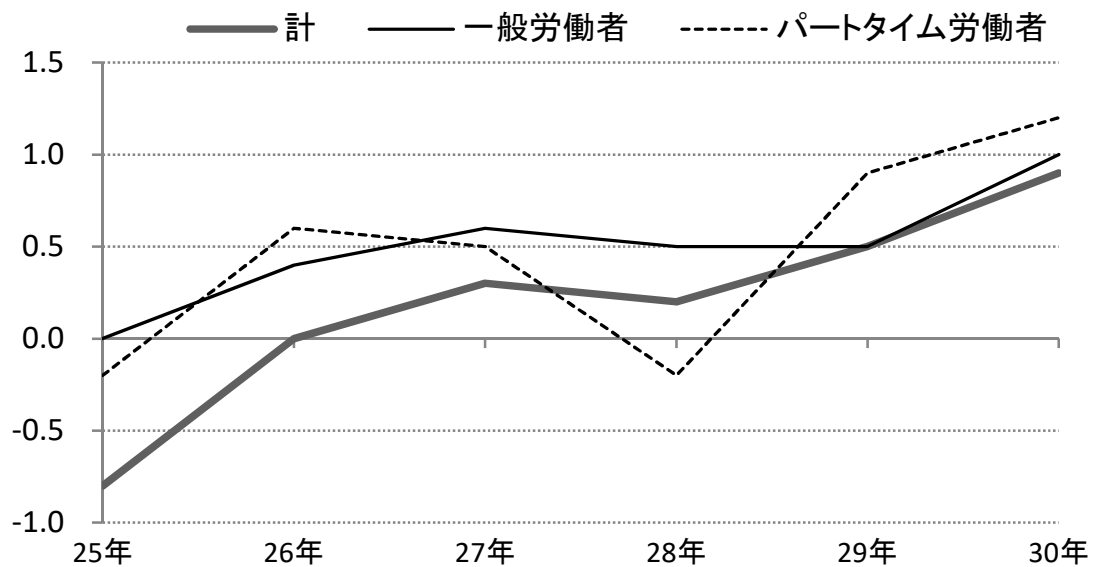
99,813円

○現金給与総額は、5年連続で増加した。
 ○一般労働者でみると、6年連続で増加した。
 ○パートタイム労働者の賃金の増減については、労働時間の影響を受けることに留意。パートタイム労働者の時給は増加。※パートタイム労働者の時給は、所定内給与(パートタイム労働者)を所定内労働時間(パートタイム労働者)で除して算出。詳細については19、20頁を参照。
 ○相対的に賃金水準の低いパートタイム労働者の割合が上昇すると、計(一般労働者とパートタイム労働者の全体)の賃金は押し下げられることに留意。※押し下げの効果は7頁の寄与度分解を参照。

・きまって支給する給与指数



前年比(%)



・きまって支給する給与指数（調査産業計）

年	計		一般労働者		パートタイム労働者	
		前年比		前年比		前年比
		%		%		%
平成24年	100.5	—	99.0	—	99.1	—
25年	99.7	−0.8	99.0	0.0	98.9	−0.2
26年	99.7	0.0	99.4	0.4	99.4	0.6
27年	100.0	0.3	100.0	0.6	100.0	0.5
28年	100.2	0.2	100.5	0.5	99.8	−0.2
29年	100.7	0.5	101.0	0.5	100.7	0.9
30年	101.6	0.9	102.0	1.0	101.9	1.2

平成30年実数

月間値：264,633円

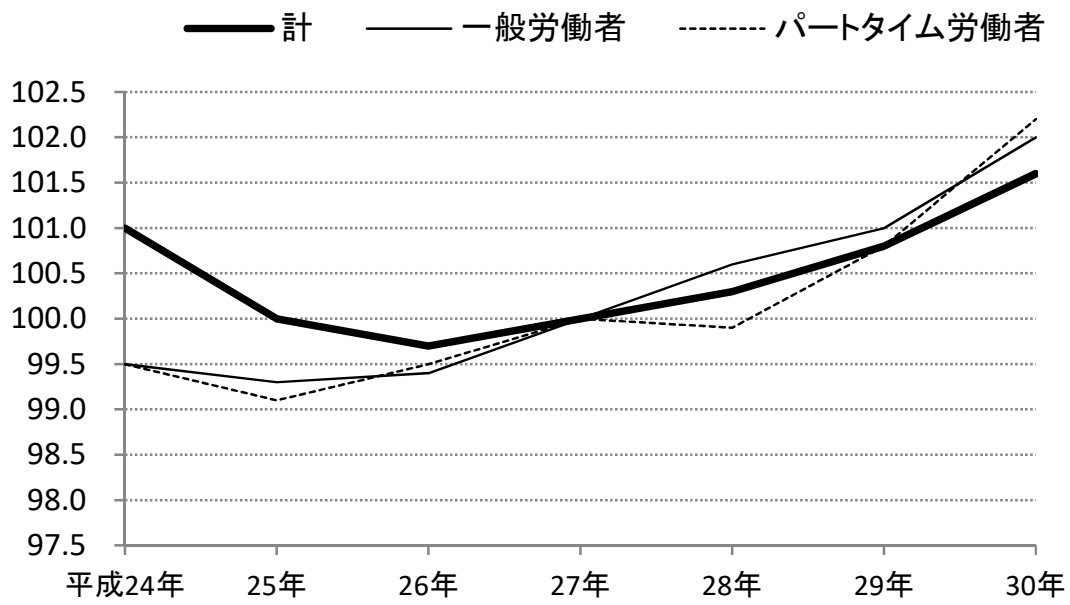
339,274円

97,336円

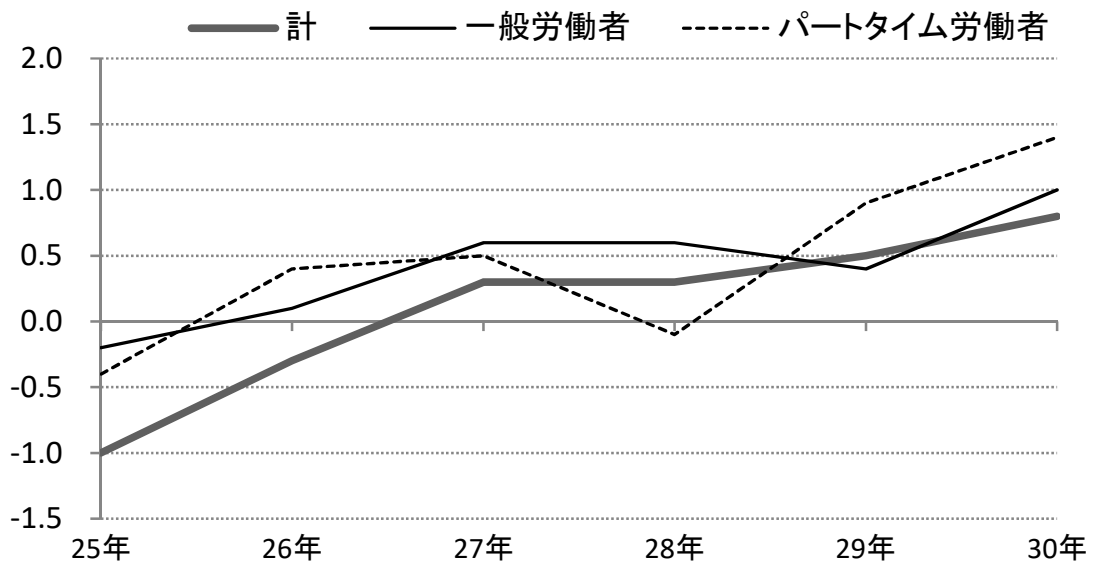
○きまって支給する給与は、5年連続で増加した。

○一般労働者でみると、6年連続で増加した。

・所定内給与指数



前年比(%)



・所定内給与指数（調査産業計）

年	計		一般労働者		パートタイム労働者	
		前年比		前年比		前年比
		%		%		%
平成24年	101.0	－	99.5	－	99.5	－
25年	100.0	－1.0	99.3	－0.2	99.1	－0.4
26年	99.7	－0.3	99.4	0.1	99.5	0.4
27年	100.0	0.3	100.0	0.6	100.0	0.5
28年	100.3	0.3	100.6	0.6	99.9	－0.1
29年	100.8	0.5	101.0	0.4	100.8	0.9
30年	101.6	0.8	102.0	1.0	102.2	1.4

平成30年実数

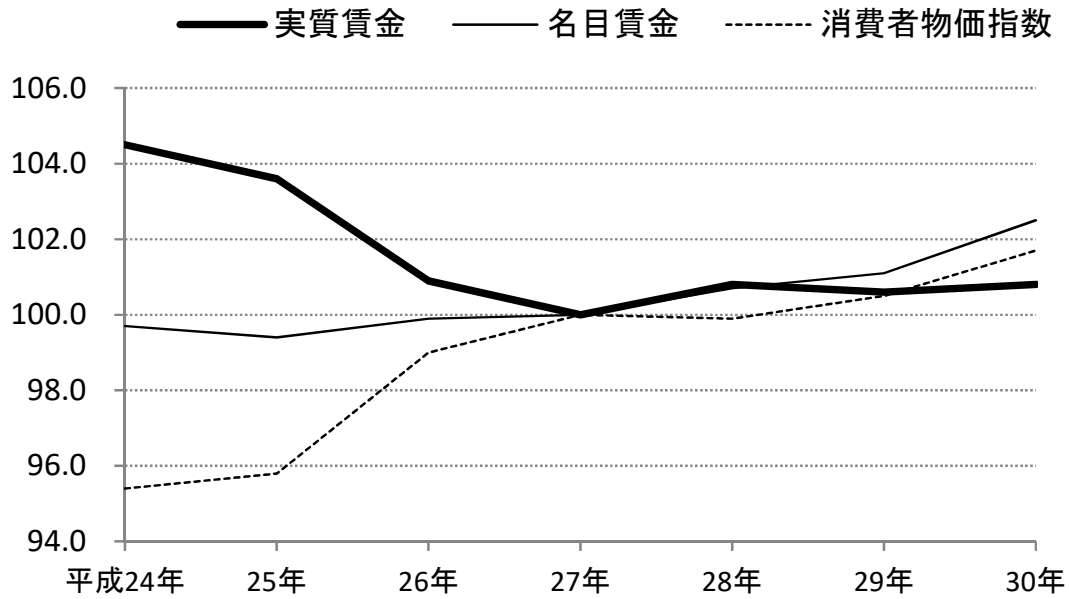
月間値：244,733円

311,952円

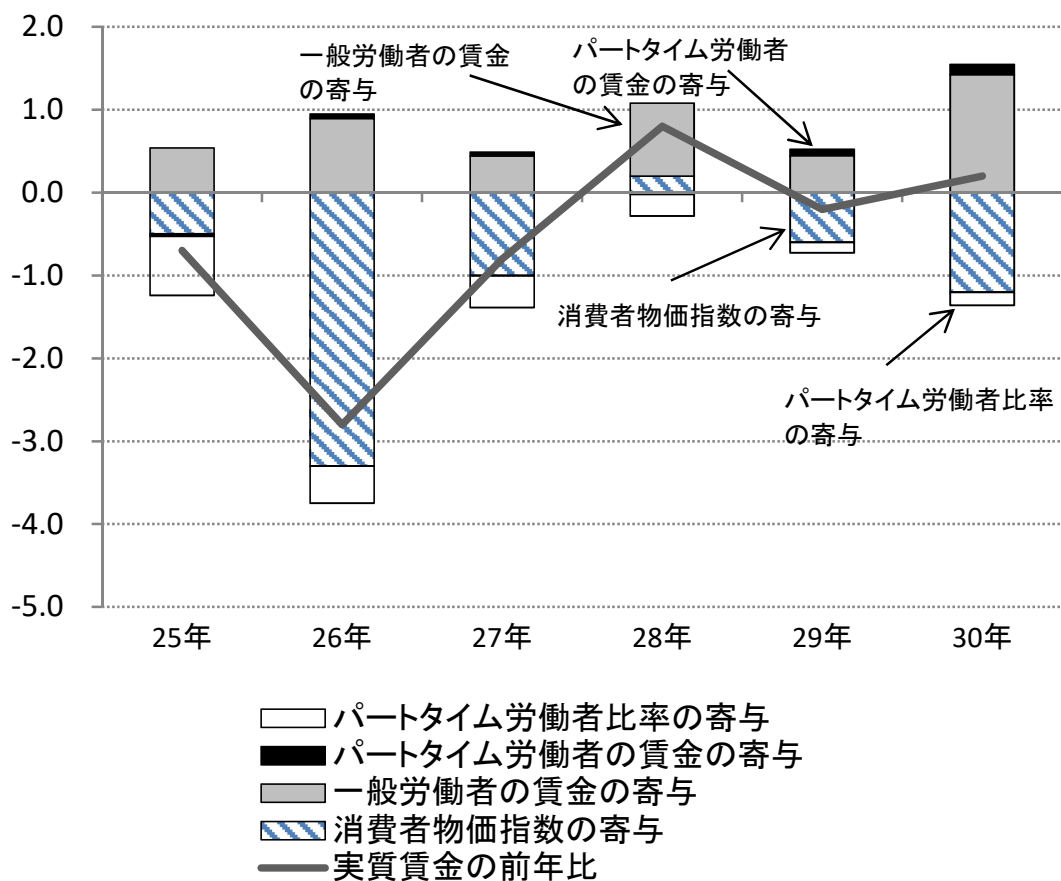
94,071円

- 所定内給与は、4年連続で増加した。
- 一般労働者でみると、5年連続で増加した。

○実質賃金
・実質賃金指数(現金給与総額)



寄与度分解



注)実質賃金は、名目賃金指数を消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)で除して算出している。

○実質賃金

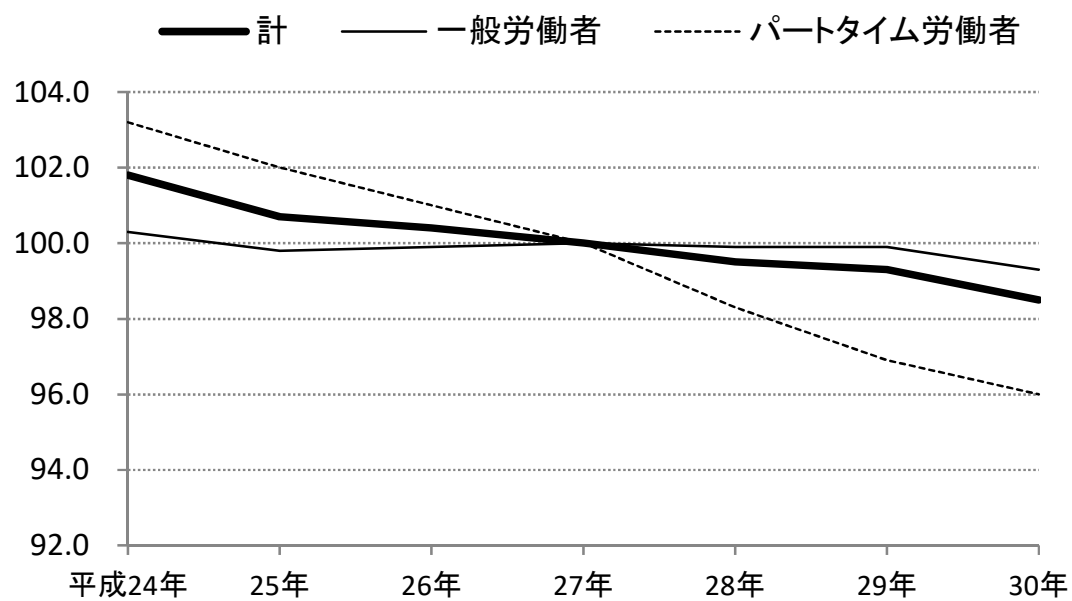
・実質賃金指数、名目賃金指数、消費者物価指数（調査産業計）

年	実質賃金		名目賃金		消費者物価指数	
		前年比		前年比		前年比
		%		%		%
平成24年	104.5	－	99.7	－	95.4	－
25年	103.6	－0.7	99.4	－0.2	95.8	0.5
26年	100.9	－2.8	99.9	0.5	99.0	3.3
27年	100.0	－0.8	100.0	0.1	100.0	1.0
28年	100.8	0.8	100.7	0.6	99.9	－0.2
29年	100.6	－0.2	101.1	0.4	100.5	0.6
30年	100.8	0.2	102.5	1.4	101.7	1.2

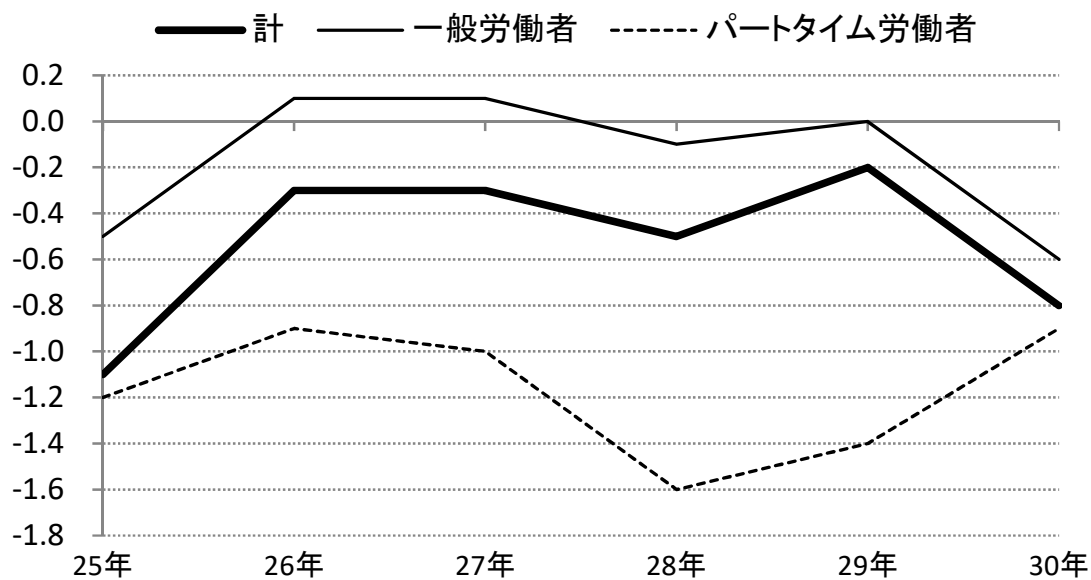
※実質賃金は、名目賃金指数を消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)で除して算出している。

○実質賃金は、名目賃金の上昇により増加となった。

○労働時間
・総実労働時間指数



前年比(%)



○労働時間

・総実労働時間指数（調査産業計）

	計		一般労働者		パートタイム労働者	
		前年比		前年比		前年比
		%		%		%
平成24年	101.8	－	100.3	－	103.2	－
25年	100.7	－1.1	99.8	－0.5	102.0	－1.2
26年	100.4	－0.3	99.9	0.1	101.0	－0.9
27年	100.0	－0.3	100.0	0.1	100.0	－1.0
28年	99.5	－0.5	99.9	－0.1	98.3	－1.6
29年	99.3	－0.2	99.9	0.0	96.9	－1.4
30年	98.5	－0.8	99.3	－0.6	96.0	－0.9

平成30年実数

月間値： 142.2時間

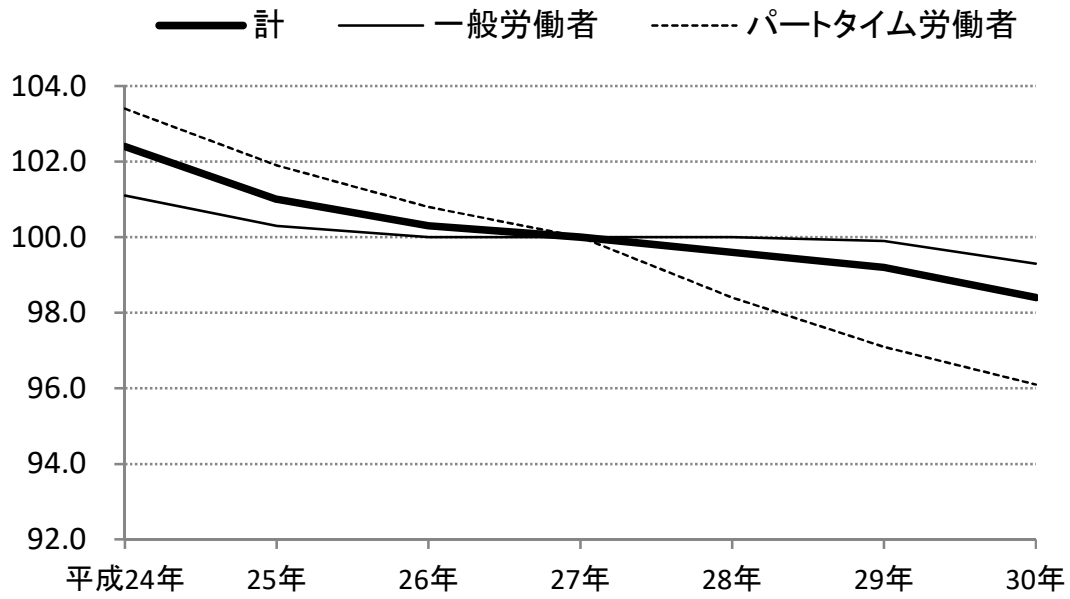
167.5時間

85.4時間

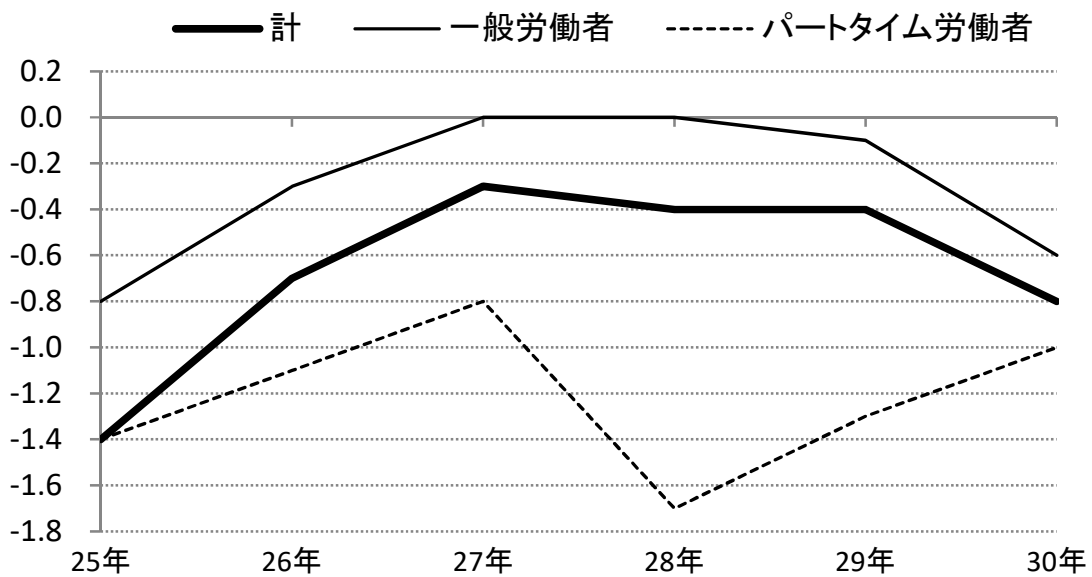
年換算： 1,706時間

- 総実労働時間は、6年連続で減少した。
- 一般労働者でみると減少となった。
- パートタイム労働者でみると6年連続で減少した。

・所定内労働時間指数



前年比(%)



・所定内労働時間指数（調査産業計）

年	計		一般労働者		パートタイム労働者	
		前年比		前年比		前年比
		%		%		%
平成24年	102.4	－	101.1	－	103.4	－
25年	101.0	－1.4	100.3	－0.8	101.9	－1.4
26年	100.3	－0.7	100.0	－0.3	100.8	－1.1
27年	100.0	－0.3	100.0	0.0	100.0	－0.8
28年	99.6	－0.4	100.0	0.0	98.4	－1.7
29年	99.2	－0.4	99.9	－0.1	97.1	－1.3
30年	98.4	－0.8	99.3	－0.6	96.1	－1.0

平成30年実数

月間値： 131.4時間

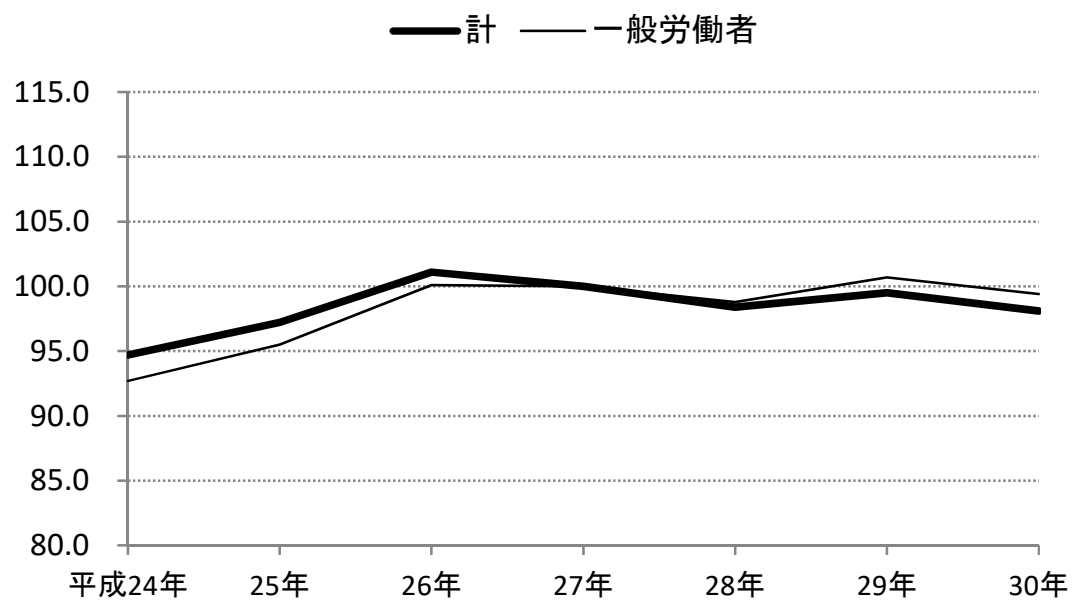
153.1時間

82.8時間

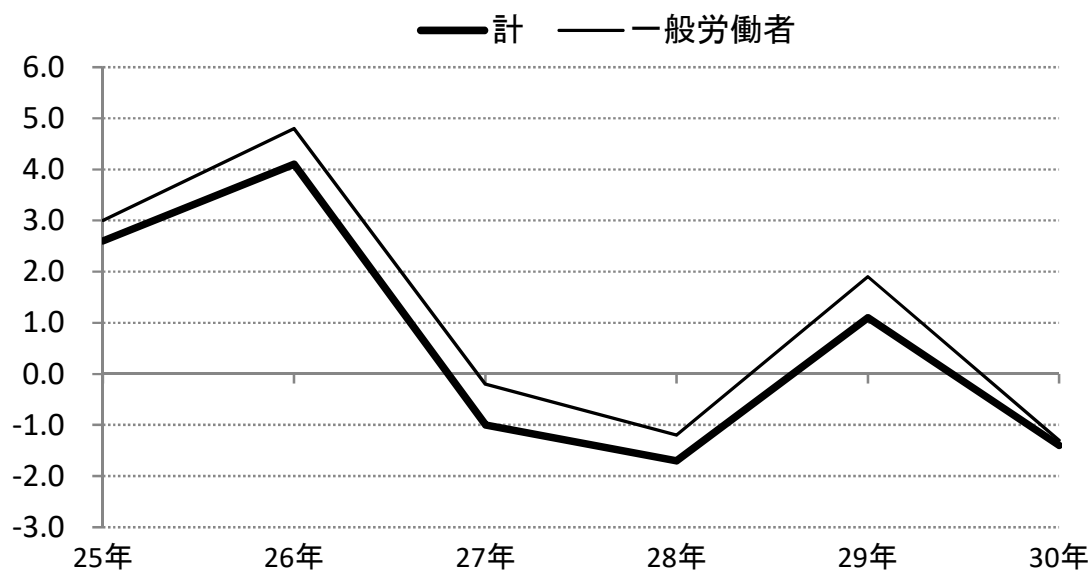
年換算： 1,577時間

- 所定内労働時間は、6年連続で減少した。
- 一般労働者でみると2年連続で減少した。
- パートタイム労働者でみると6年連続で減少した。

・所定外労働時間指数



前年比(%)



・所定外労働時間指数（調査産業計）

年	計		一般労働者		パートタイム労働者	
		前年比		前年比		前年比
		%		%		%
平成24年	94.7	－	92.7	－	95.6	－
25年	97.2	2.6	95.5	3.0	102.9	7.5
26年	101.1	4.1	100.1	4.8	105.2	2.2
27年	100.0	－1.0	100.0	－0.2	100.0	－4.9
28年	98.4	－1.7	98.8	－1.2	97.1	－2.9
29年	99.5	1.1	100.7	1.9	92.0	－5.3
30年	98.1	－1.4	99.4	－1.3	90.0	－2.2

平成30年実数

月間値： 10.8時間

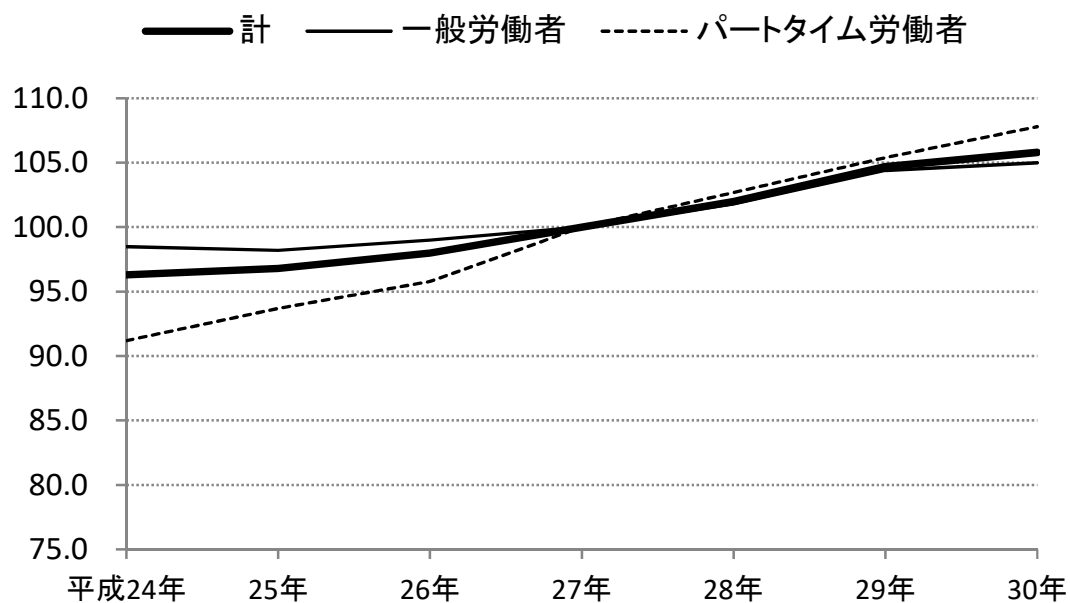
14.4時間

2.6時間

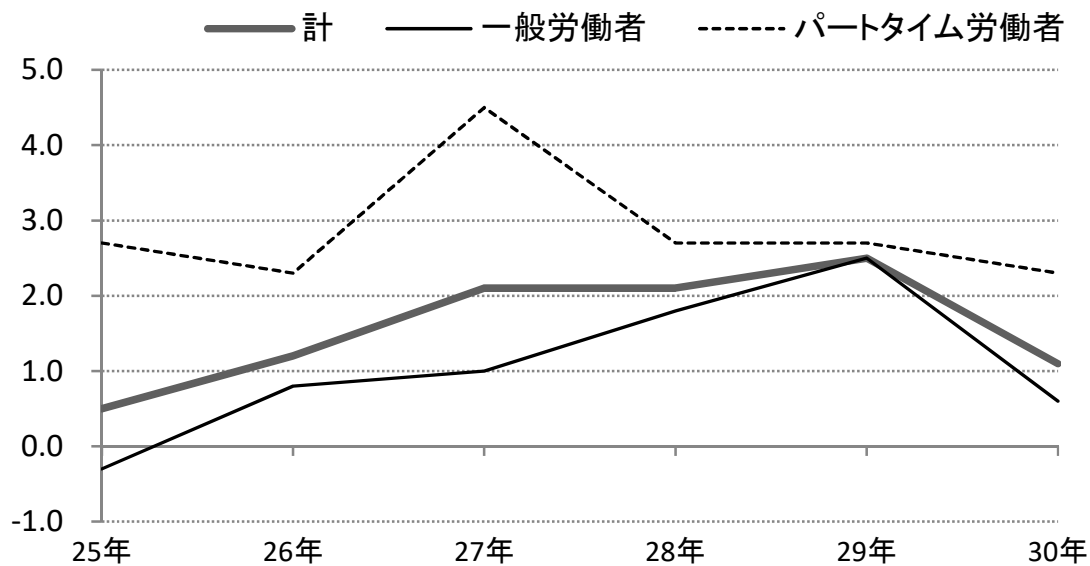
年換算： 129時間

- 所定外労働時間は、減少した。
- 一般労働者でみても、減少した。
- パートタイム労働者でみると、4年連続で減少した。

○常用雇用指数



前年比(%)



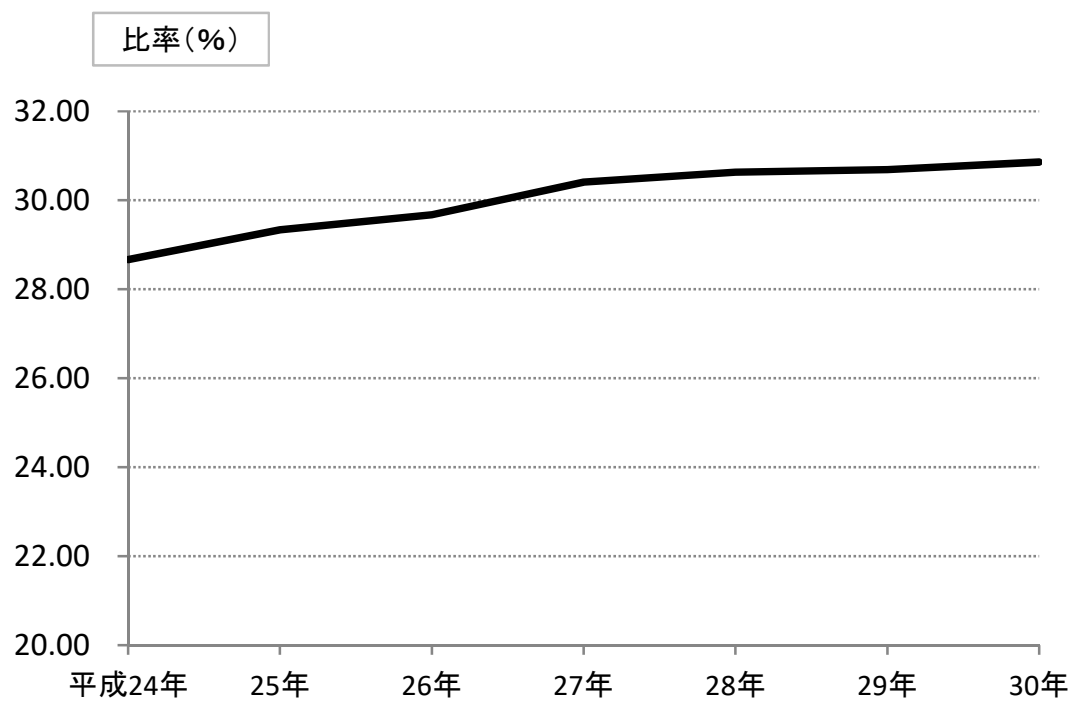
○常用雇用指数（調査産業計）

年	計		一般労働者		パートタイム労働者	
		前年比		前年比		前年比
		%		%		%
平成24年	96.3	－	98.5	－	91.2	－
25年	96.8	0.5	98.2	－0.3	93.7	2.7
26年	98.0	1.2	99.0	0.8	95.8	2.3
27年	100.0	2.1	100.0	1.0	100.0	4.5
28年	102.0	2.1	101.8	1.8	102.7	2.7
29年	104.7	2.5	104.4	2.5	105.4	2.7
30年	105.8	1.1	105.0	0.6	107.8	2.3

○常用雇用指数は増加した。

○一般労働者、パートタイム労働者別にみても、それぞれ増加した。

○パートタイム労働者比率

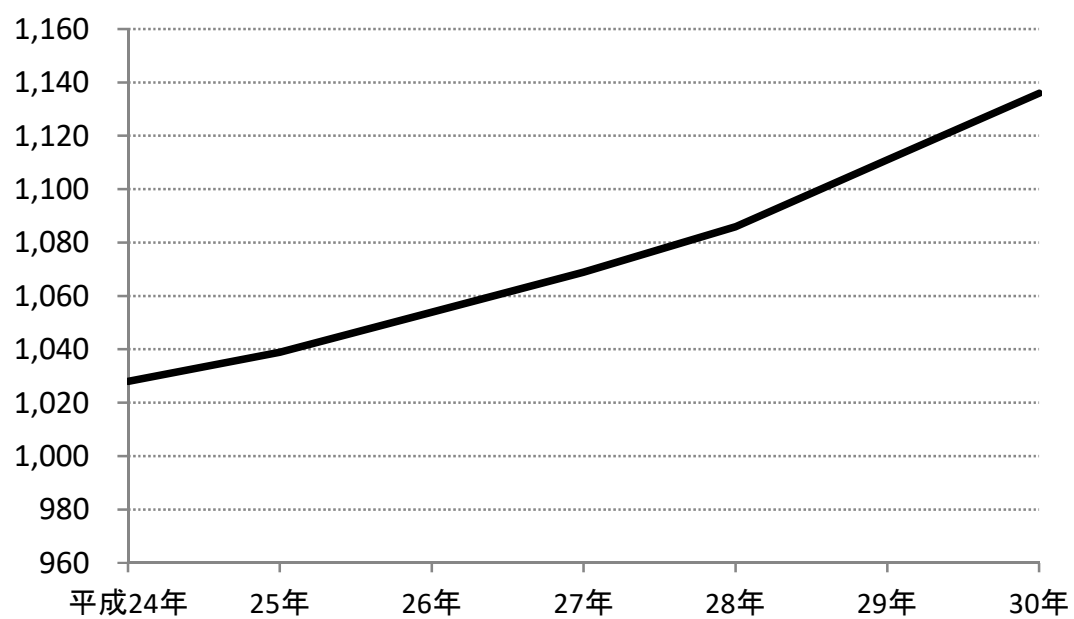


○パートタイム労働者比率（調査産業計）

年		前年差
		ポイント
平成24年	28.67	—
25年	29.34	0.67
26年	29.68	0.34
27年	30.41	0.73
28年	30.63	0.22
29年	30.69	0.06
30年	30.86	0.17

○パートタイム労働者比率は、平成24年以降、上昇が続いている。

○パートタイム労働者の時給(円)



○パートタイム労働者の時給

・パートタイム労働者の時給の推移(調査産業計)

年	パートタイム労働者の時給	
		前年比
	円	%
平成24年	1,028	—
25年	1,039	1.1
26年	1,054	1.4
27年	1,069	1.4
28年	1,086	1.6
29年	1,111	2.3
30年	1,136	2.3

※パートタイム労働者の時給は、所定内給与(パートタイム労働者)を所定内労働時間(パートタイム労働者)で除して算出。

○パートタイム労働者の時給は、平成24年以降、6年間で最高の水準となった。

(参考) 年間実労働時間及び年間出勤日数

常用労働者1人平均年間実労働時間及び年間出勤日数の推移
(調査産業計、事業所規模5人以上)

年	総実労働時間	所定内労働時間	所定外労働時間	出勤日数
	時間	時間	時間	日
平成24年	1,765	1,640	125	229
25	1,746	1,619	127	227
26	1,741	1,609	132	226
27	1,734	1,602	132	224
28	1,724	1,595	129	223
29	1,720	1,589	131	222
30	1,706	1,577	129	221

注) 総実労働時間、所定内労働時間、出勤日数の年換算値については、
各月間平均値を12倍し、小数点以下第1位を四捨五入したものである。
所定外労働時間については、総実労働時間の年換算値から所定内労働時間の
年換算値を引いて算出している。

常用労働者1人平均年間実労働時間及び年間出勤日数の推移
(調査産業計、事業所規模30人以上)

年	総実労働時間	所定内労働時間	所定外労働時間	出勤日数
	時間	時間	時間	日
平成24年	1,808	1,662	146	229
25	1,792	1,643	149	227
26	1,789	1,636	153	227
27	1,784	1,630	154	226
28	1,782	1,630	152	226
29	1,781	1,628	153	224
30	1,769	1,619	150	223

注) 総実労働時間、所定内労働時間、出勤日数の年換算値については、
各月間平均値を12倍し、小数点以下第1位を四捨五入したものである。
所定外労働時間については、総実労働時間の年換算値から所定内労働時間の
年換算値を引いて算出している。